



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 伊藤忠食品株式会社  
コード番号 2692 URL <http://www.itochu-shokuhin.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 濱口 泰三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 栢沼 康夫

TEL 03-3270-7630

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	148,544	2.0	806	△22.1	1,166	△9.3	701	△17.1
24年3月期第1四半期	145,647	—	1,035	—	1,285	—	845	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 463百万円 (△55.7%) 24年3月期第1四半期 1,046百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	54.63	—
24年3月期第1四半期	65.87	—

(注) 当社は平成25年3月期より、会計方針の変更及び表示方法の変更を行ったため、平成24年3月期については当該会計上の変更を反映した遡及適用及び組替え後の数値を記載しております。

(注) 平成23年3月期より決算期を9月30日から3月31日に変更しているため、平成23年3月期は6ヵ月の変則決算となっております。このため平成24年3月期における対前年増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	211,464	62,210	29.4
24年3月期	189,832	62,161	32.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 62,175百万円 24年3月期 62,161百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	32.00	—	34.00	66.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	34.00	—	34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	315,000	3.3	3,300	5.6	3,800	5.6	2,300	△4.9	179.19
通期	621,000	4.8	7,300	4.7	8,200	3.9	5,000	17.0	389.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は平成25年3月期より会計方針の変更及び表示方法の変更を行っております。この影響を反映させるため、連結業績予想の内、売上高を当該変更にあわせて修正しております。なお、営業利益、経常利益及び当期純利益の修正はありません。詳細は「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当社は平成25年3月期より会計方針の変更及び表示方法の変更を行っております。詳細は添付資料P、3「2、サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	13,032,690 株	24年3月期	13,032,690 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	200,909 株	24年3月期	196,809 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	12,831,781 株	24年3月期1Q	12,835,953 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	9
販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社は当第1四半期連結会計期間より、「量販店等の物流センターの運営費や各店舗までの配送料などのうち、当社が負担する金額の会計処理の変更」及び「量販店等の物流センター運営業務を当社が受託している場合、当該受託収入に対応する物流経費等の表示方法の変更」を行ったため、前年同期比較にあたっては、前年同期数値について遡及適用及び組替え後の数値に基づき算出しております。

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に向けた動きが徐々に加速するなど、景気の足取りは緩やかに持ち直してきました。一方、欧州金融危機による円高圧力、中国経済の減速や夏場の電力不足などの懸念から、先行き不透明な状況が依然として続いております。

食品流通業界におきましては、デフレの影響や雇用・所得環境の低迷、消費者の節約志向による商品の低価格化が継続するなど、企業を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループは「ポートフォリオ経営の推進」をミッションに掲げ、中核事業である卸売事業のさらなる強化と新収益源の開拓を図ってまいりました。また、あわせて業務オペレーションの標準化・効率化を推進することで、収益力の向上とコスト・マネジメントを実施し、クオリティーの高い機能・価値の提供に努めてまいりました。

新規成長分野としては、伸張著しいインターネット関連事業に注力しており、インターネット販売業者向け機能の拡張、POS A型ギフトカードの取扱店舗拡大や券種ラインナップの拡充など、WEB卸機能の強化を進めております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、コンビニエンスストアなど組織小売業との取引が好調に推移し、前年同期比較2.0%（28億97百万円）増加の1,485億44百万円となりました。

営業利益は、売上拡大により売上総利益は増加したものの、災害時におけるホストコンピュータのバックアップ費用などが増加したことにより、前年同期比較22.1%（2億29百万円）減少の8億6百万円となりました。

経常利益は、持分法投資利益などの増加はあったものの営業利益の減少により、前年同期比較9.3%（1億19百万円）減少の11億66百万円となりました。

その結果、四半期純利益は、前年同期比較17.1%（1億44百万円）減少の7億1百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,114億円64百万円となり、前連結会計年度末と比べ216億円32百万円の増加となりました。主な要因は、季節変動要因により売上債権が126億48百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、1,492億54百万円となり、前連結会計年度末と比べ215億83百万円の増加となりました。主な要因は、資産の増加と同様の要因により、仕入債務が227億28百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、622億10百万円となり、前連結会計年度末と比べ、49百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金が2億64百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が2億38百万円減少したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は当第1四半期連結会計期間より、販売費及び一般管理費に計上していた「量販店等の物流センターの運営費や各店舗までの配送料などのうち、当社が負担する金額」を、売上高から控除する会計処理方法に変更いたしました。

この影響を連結業績予想に反映させるため売上高を修正した結果、変更前と比較して、第2四半期（累計）は70億円、通期は140億円それぞれ減少しております。なお、営業利益、経常利益及び当期純利益の修正はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

顧客である量販店等の物流センターに商品を納入する際、当該物流センターの運営費や各店舗までの配送料などのうち、当社が負担する金額については、従来、販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より売上高から控除する方法に変更しております。

この変更は、平成21年7月9日公表「我が国の収益認識に関する研究報告（中間報告）－IAS第18号「収益」に照らした考察－」を契機として、当該取引の性格などを再検討した結果、それらが以前に比べ変化していることが明らかになったため、業界の会計実務慣行等も総合的に勘案し、経営成績をより適切に表現するため、行ったものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比較して、前第1四半期連結累計期間の売上高、売上総利益、販売費及び一般管理費はそれぞれ3,176百万円減少いたしました。営業利益に与える影響はありません。

（表示方法の変更）

顧客である量販店等の物流センター運営業務を当社が受託している場合、当該受託収入に対応する物流経費等については、従来、販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より売上原価として処理する方法に変更しております。この変更は、全社合計ではなく一括物流センター毎に物流受託収入に対応したコスト計算を正確に実施することによってセンター単位の損益をより精緻に測定することになったことを契機として実施したものであります。

当該変更により、前年四半期については組替え後の四半期連結財務諸表となっております。

なお、組替え前と比較して、前第1四半期連結累計期間の売上原価は3,664百万円増加し、売上総利益、販売費及び一般管理費はそれぞれ同額減少いたしました。営業利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,753	4,251
受取手形及び売掛金	74,500	87,148
有価証券	6,000	6,000
商品及び製品	12,185	16,539
未収入金	17,379	19,911
関係会社預け金	24,000	25,500
その他	1,135	933
貸倒引当金	△225	△257
流動資産合計	140,728	160,027
固定資産		
有形固定資産	22,249	23,726
無形固定資産	1,067	1,805
投資その他の資産		
投資有価証券	16,354	15,518
その他	9,665	10,629
貸倒引当金	△233	△242
投資その他の資産合計	25,786	25,905
固定資産合計	49,103	51,437
資産合計	189,832	211,464
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	111,736	134,464
短期借入金	—	151
未払法人税等	1,939	63
賞与引当金	1,021	416
役員賞与引当金	98	16
その他	8,815	8,743
流動負債合計	123,611	143,855
固定負債		
長期借入金	—	360
退職給付引当金	163	342
役員退職慰労引当金	—	96
設備休止損失引当金	15	14
資産除去債務	431	444
その他	3,449	4,140
固定負債合計	4,059	5,398
負債合計	127,670	149,254

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,162	7,162
利益剰余金	47,389	47,653
自己株式	△590	△603
株主資本合計	58,884	59,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,277	3,038
その他の包括利益累計額合計	3,277	3,038
少数株主持分	—	35
純資産合計	62,161	62,210
負債純資産合計	189,832	211,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	145,647	148,544
売上原価	137,488	140,058
売上総利益	8,159	8,486
販売費及び一般管理費	7,124	7,680
営業利益	1,035	806
営業外収益		
受取利息	22	33
受取配当金	162	165
不動産賃貸料	133	146
持分法による投資利益	8	18
その他	31	101
営業外収益合計	358	464
営業外費用		
支払利息	11	15
不動産賃貸費用	71	70
その他	25	19
営業外費用合計	108	104
経常利益	1,285	1,166
特別利益		
投資有価証券売却益	225	—
特別利益合計	225	—
特別損失		
投資有価証券評価損	2	—
災害による損失	85	—
特別損失合計	88	—
税金等調整前四半期純利益	1,423	1,166
法人税、住民税及び事業税	272	42
法人税等調整額	304	421
法人税等合計	577	464
少数株主損益調整前四半期純利益	845	702
少数株主利益	—	1
四半期純利益	845	701



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	845	702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	201	△239
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	201	△238
四半期包括利益	1,046	463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,046	462
少数株主に係る四半期包括利益	—	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

① 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

当社及び連結子会社の報告セグメントは、食料品卸売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

② 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

当社及び連結子会社の報告セグメントは、食料品卸売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 販売の状況

当社は平成25年3月期より、「量販店等の物流センターの運営費や各店舗までの配送料などのうち、当社が負担する金額の会計処理の変更」及び「量販店等の物流センター運営業務を当社が受託している場合、当該受託収入に対応する物流経費等の表示方法の変更」を行ったため、前第1四半期連結累計期間については当該会計方針の変更を反映した遡及適用及び組替え後の数値を記載しております。

## ①商品分類別売上高

商品分類	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
ビール	37,024	25.4	38,626	26.0	1,601	4.3
和洋酒	22,939	15.8	23,043	15.5	104	0.5
調味料・缶詰	22,951	15.8	23,199	15.6	247	1.1
嗜好・飲料	32,396	22.2	33,377	22.5	980	3.0
麺・乾物	10,385	7.1	10,419	7.0	34	0.3
冷凍・チルド	5,889	4.0	5,521	3.7	△368	△6.3
ギフト	8,806	6.1	9,092	6.1	286	3.3
その他	5,253	3.6	5,264	3.6	11	0.2
合計	145,647	100.0	148,544	100.0	2,897	2.0

(注) 発泡酒及びビール風アルコール飲料(第3のビール)の売上高は「ビール」に含んでおります。

## ②業態別売上高

業態	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
卸売業	25,919	17.8	25,515	17.2	△404	△1.6
百貨店	4,639	3.2	4,953	3.3	314	6.8
スーパー	81,655	56.1	82,778	55.7	1,123	1.4
CVS・ミニスーパー	20,704	14.2	21,920	14.8	1,216	5.9
その他小売業	6,310	4.3	6,857	4.6	547	8.7
メーカー他	6,418	4.4	6,519	4.4	101	1.6
合計	145,647	100.0	148,544	100.0	2,897	2.0